

9月1日(月)にBCP(事業継続計画)全体研修を行いました

研修前半では、停電が起きた場合の対策として、自家発電装置の確認とその他車両や移動式発電機による電力供給方法があること、バッテリー式の医療機器においては停電時でも一定時間は利用できることを座学で学びました。

研修後半では、実際に車両や移動式発電機を利用して医療機器や電灯を使う演習を行いました。発電装置によって供給できる電力量に差異があり、緊急時に使える電気機器の区別と優先順位付けを事前に行う大切さを学びました。

